

令和5年度

# 事業計画書



社会福祉法人 敬愛会

あおば第二保育園

# 目次

1、目次	2
2、「コロナ禍からの早期脱出を！！」(理事長)	3
3、「心機一転・心新たに」(園長)	4
4、保育理念	5
5、子どもの健やかな心身発達の為の環境整備	6
6、職員関係	8
7、児童処遇関係	9
8、給食・衛生内容	10
9、施設整備設計	12
10、月別保育目標	14
11、その他添付書類	
: 全体的な計画	
: 乳幼児の基本保育計画	
: 年間食育計画	
: 年間保健計画	
: 年間行事予定	



## <コロナ禍からの早期脱出を!!>

三年余りの新型コロナウイルスとの戦いは終息に向かっていているように見えます。しかし、新型コロナウイルスは変異しながら人間への攻撃を止めることはないようにも思われます。政府は「新型コロナウイルス感染症」から「コロナウイルス感染症2019」と名称を変更し防疫体制を変えましたが、私たちは高齢者や幼児の生活を守る立場の者として、一挙に新型コロナウイルスに対する防御態勢を緩和することは出来ません。地域の感染状況を見ながら、園児の皆様の活動や施設の行事等を慎重に再開していきたいと考えています。保護者の皆様をはじめ地域の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

わが国の人口減少問題が、2000年代に入り深刻な様相を呈しています。要因は様々あると思われませんが、国を挙げて少子化対策に取組み、人口減少に歯止めを掛けなければなりません。時代のニーズに合った子育て支援に応えられる施設運営が求められています。

「地域のニーズは地域で解決」を目標に、課題解決型施設運営を目指して参ります。

多くの皆様のご支援ご協力により私たちの活動は維持・継続ができています。

変わらぬご支援を心からお願い申し上げます。



令和5年3月吉日

社会福祉法人敬愛会

理事長 青木澄雄

## <心機一転>

あおば第二保育園は、創立48年を過ぎ、園舎建て替えの時期となりました。前年度の令和4年より進められていた「新園舎設立」に向け、敬愛会の本部を初め東京都への書類送付や市役所との話し合いを重ね、「新園舎開園」の見込みがされております。

当初は令和6年4月に開園予定でしたが、戦争の勃発による物資高騰や物流の不足に加え、令和5年度4月より政府で新たな「家庭庁」の開設に伴うなど、様々な事情により開園時期がずれることとなりますが、令和6年度中には「新園舎開園」がされる事となります。

それに伴い、新園舎の内外部についての詳細を本部や関係者と進めると共に、保護者を初め地域各所へ工事着工のご挨拶やお知らせを申し上げ、ご理解を賜りたいと存じます。

また、工事期間中の安全配慮と共に、子ども達の遊び場の環境については、近隣の公園や遊歩道を率先して利用すると共に、日々の運動が満ち足りないものにならないよう、職員間でも話し合い、進めて参りたいと思っております。

更に、園舎の新しさだけでなく、内面からも「心機一転」を志し、保育方針の「心も身体もすこやかに」を基準に、子ども達を主体にすることは下より、一人ひとりに寄り添った保育を心掛けて参ります。

ただ、一人ひとりに寄り添う事は、皮膚接触のアタッチメントのスキンシップというだけでなく、「いざという時、いつでもそばにいるよ、くっつけるよ」という感覚の重要性を前面に出し、子ども達が「安心な場所」として、保育園生活を心地よく感じる事が大切だと考えています。また子ども達の思いをくみ取り、一緒に考えて進める事にも重点をおいて参りたいと思っております。そして昨今「園児虐待」のニュース等の情勢を鑑み、子ども達への言葉かけや対応、立ち居振る舞いにも職員が意識をして対応するように、研鑽を積むと共に、職員の一人ひとりの心にも寄り添い、職員が多くの負担を持たないように、園長として配慮して参りたいと思っております。

令和5年度は「新園舎開園」に向けての準備期間とすると共に、保護者の皆様の支えになる保育園を目標として、子育てのお手伝いをさせて頂き、園児及びご家族の皆様に支援されご満足いただける保育を目指して参ります。

今後とも、各位のご指導ご鞭撻を、何卒宜しくお願い申し上げます。



令和5年3月

あおば第二保育園

島津陽子

## 1. 保育理念

\* 子ども達が健やかに（明るく・素直に・生き生きと）成長できるようにお手伝いする保育園。

\* 一人ひとりの子どもにより浴いながら、子ども達の間形成の基礎となる生きる力を育成する保育園

: 大切なお子様たちをお預かりするにあたり、子ども達の人権を尊重しながら、一人ひとりの子どもを丁寧に保育し、地域からも信頼される保育園を目指していきます。



## 2. 保育方針

「心もからだもすこやかに」

: 子ども達が安心できる環境の中で、情緒を安定させて健やかに生活ができる様にする

## 3. 保育目標

- (1) 心も身体も健やかな子
- (2) 元気な挨拶、返事のできる子
- (3) 約束を守る事のできる子
- (4) 人の話を聞くことのできる子
- (5) 思いやり感謝の気持ちを持てる子



<保育目標を達成するための基本方針>



### (1) の目標

- 保育園では心身の安全と健康が一番であり、ありとあらゆる能力と活動の基本となるものが健康です。
- 日々の生活の中で丈夫な身体作りを心掛け、自然への興味関心を高めていく。
- 保育士自ら健やかな心身を目指すと共に、子ども達の人権尊重の視点にたった保育を目指す。
- 日常の安全指導から、集団での規則等を周知する。特に、保育園では初めて集団に入る子どもも多い為、安全な行動について周知していく。
- 保護者との情報共有により、子ども達の日常状態を保育園、家庭双方で十分把握し、一貫した保育指導をする。
- 園内や室内での環境を整え、落ち着いた中で過ごせるようにする。

### (2) の目標

- 挨拶は人とのコミュニケーションに欠かせないものであり、職員自ら率先して実行する事により、子ども達にも自然と挨拶が身についていくようにする。
- 挨拶や返事をする事で、関わり合い、認め合い、支え合いを大切にしながら豊かな人間関係の育成に努める。

### (3) の目標

- ・ 民主的な社会に出て生きていくには、集団の中での自己の活動が確立されることが必要であり、集団での約束を理解して守れる事で、平和な日常も迎えられることを周知していく。

### (4) の目標

- ・ 人とのコミュニケーションは挨拶に始まり、会話を通して生まれます。しかし、コミュニケーションも一方的なものでは成り立ちません。お互いの話を理解して次の会話に繋がるのです。その為にも落ち着いてしっかり話が聞けるように環境を整えていく。
- ・ 子ども達が興味を持って話が聞けるように、職員自身も創意工夫を凝らし、話し方や内容の進め方の向上に努める。

### (5) の目標

- ・ 相手を思いやる優しい気持ちと共に、感謝する言葉を恥ずかしながら言える素直な心を育てていくよう、職員も率先して感謝の言葉を発し、子ども達に理解を深めさせていく。

以上のことを踏まえ、新たに全体的な計画も見直し、改めて一人ひとりを大切に考えた保育。そして保護者や地域の方々にも信頼される保育園を目指して令和5年度も保育事業を展開していきたいと思っています。



## 4. 子ども達の健やかな心身発達のための環境整備

- \* 長時間保育園にいる子ども達にとっては、家庭で過ごす僅かな時間が一日の内ではほっと甘えられる時間だと思います。しかし、現状は労働している保護者にとって帰ってからの家事の時間が慌ただしく、子どもとのスキンシップを充分にとれずにいる事もあると思われるので、保護者の方々には及びませんが、甘えを要求してくる場合は、保育士が優しく受け止め、子どもの心を少しでも満たせるように、取り組んで行くように勧めています。
- \* 子ども主体を基本とし、玩具での遊びは数種類から選べる状況で取り組めるように設定すると共に、情緒の安定がされるように、一人ひとりをしっかり見極めて関わられるようにしていく。



## 5. 危機管理

- \* 新型コロナウイルスが5類になることにより、感染症としての扱いが軽減されますが、その他の感染症の感染も防ぐためと、乳幼児をお預かりする施設ということもあり、手洗い消毒及び検温は引き続き継続する。
- \* 些細な怪我から大きな事故を招く事もある為、日頃の怪我についても職員間で共有し、事前に防げるようにしていく。
- \* 乳幼児共に遅番での手拭きはペーパータオルを使用しているが、衛生面を考慮し、次年度も引き続き継続していく。

## <コロナ禍からの早期脱出を!!>

三年余りの新型コロナウイルスとの戦いは終息に向かっているように見えます。しかし、新型コロナウイルスは変異しながら人間への攻撃を止めることはないようにも思われます。政府は「新型コロナウイルス感染症」から「コロナウイルス感染症2019」と名称を変更し防疫体制を変えましたが、私たちは高齢者や幼児の生活を守る立場の者として、一挙に新型コロナウイルスに対する防御態勢を緩和することは出来ません。地域の感染状況を見ながら、園児の皆様の活動や施設の行事等を慎重に再開していきたいと考えています。保護者の皆様をはじめ地域の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

わが国の人口減少問題が、2000年代に入り深刻な様相を呈しています。要因は様々あると思われませんが、国を挙げて少子化対策に取組み、人口減少に歯止めを掛けなければなりません。時代のニーズに合った子育て支援に応えられる施設運営が求められています。

「地域のニーズは地域で解決」を目標に、課題解決型施設運営を目指して参ります。

多くの皆様のご支援ご協力により私たちの活動は維持・継続ができています。

変わらぬご支援を心からお願い申し上げます。



令和5年3月吉日

社会福祉法人敬愛会

理事長 青木澄雄

## <心機一転>

あおば第二保育園は、創立48年を過ぎ、園舎建て替えの時期となりました。前年度の令和4年より進められていた「新園舎設立」に向け、敬愛会の本部を初め東京都への書類送付や市役所との話し合いを重ね、「新園舎開園」の見込みがされております。

当初は令和6年4月に開園予定でしたが、戦争の勃発による物資高騰や物流の不足に加え、令和5年度4月より政府で新たな「家庭庁」の開設に伴い、都からの補助金支給が遅れるなど、様々な事情により開園時期がずれることとなりますが、令和6年度中には「新園舎開園」がされる事となります。

それに伴い、新園舎の内外部についての詳細を本部や関係者と進めると共に、保護者を初め地域各所へ工事着工のご挨拶やお知らせを申し上げ、ご理解を賜りたいと存じます。

また、工事期間中の安全配慮と共に、子ども達の遊び場の環境については、近隣の公園や遊歩道を率先して利用すると共に、日々の運動が満ち足りないものにならないよう、職員間でも話し合い、進めて参りたいと思っております。

更に、園舎の新しさだけでなく、内面からも「心機一転」を志し、保育方針の「心も身体もすこやかに」を基準に、子ども達を主体にすることは下より、一人ひとりに寄り添った保育を心掛けて参ります。

ただ、一人ひとりに寄り添う事は、皮膚接触のアタッチメントのスキンシップというだけでなく、「いざという時、いつでもそばにいるよ、くっつけるよ」と言う感覚の重要性を前面に出し、子ども達が「安心な場所」として、保育園生活を心地よく感じる事が大切だと考えています。また子ども達の思いをくみ取り、一緒に考えて進める事にも重点をおいて参りたいと思っております。そして昨今「園児虐待」のニュース等の情勢を鑑み、子ども達への言葉かけや対応、立ち居振る舞いにも職員が意識をして対応するように、研鑽を積むと共に、職員の一人ひとりの心にも寄り添い、職員が多くの負担を持たないよう、園長として配慮して参りたいと思っております。

令和5年度は「新園舎開園」に向けての準備期間とすると共に、保護者の皆様の支えになる保育園を目標として、子育てのお手伝いをさせて頂き、園児及びご家族の皆様に支援されご満足いただける保育を目指して参ります。

今後とも、各位のご指導ご鞭撻を、何卒宜しくお願い申し上げます。



令和5年3月

あおば第二保育園

島津陽子



- \* 避難訓練について、職員にも計画を周知せずに行うと共に、地域の消防署と連携して、職員の消火訓練や通報訓練なども取り入れていく。
- \* 緊急時の保護者連絡など、保護者の携帯を登録していただく事により、一斉メールで配信し、確実に各家庭に伝達できるように次年度も継続していく。
- \* 夏場の熱中症予防の為、各クラスに熱中症予防アラームを設置し、室内外の温度の管理を徹底し、子ども達の体調管理を次年度も行っていく。



## 6. 保育内容の充実

- \* 0～2歳児の保育に関して重要性が明らかになっていることを受け、保育士との関り方や、きめ細やかな対応を意識し、「健やかに伸び伸びと育つ」「身近な人と気持ちが通じ合う」「身近なものに関り、感性が育つ」等の基本的なねらいをもって保育や環境づくりをしていく。
- \* 3歳以上の幼児に関しては、遊びを通して総合的な学びの時間とする事とし、一体的に育んで行ける様にしていく。また、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」なども就学前までには、無理なく出来る様に日頃の保育からも取り組んでいく。
- \* 保育園の特色としている鼓隊指導は、子どもや職員の負担にならずに、楽しく音楽活動を行っていけるように取り組んで行く。  
また、ライセンスを持っている職員も数名いることから、職員の意思も尊重して指導に取り入れていく。
- \* 園内研修に関して、新園舎開園に伴い、職員間の意識を統一すると共に、子ども達への関りについても同じように取り組めるように研修を行っていく。  
その他、安全衛生についての研修も実施していく。  
(AED使用方法なども含む)



## 7. 保育施設としての地域貢献への取り組み

- \* 赤ちゃんフラットを掲示し、小さい子育ての方々が困っている時に立ち寄れる保育園として次年度も継続します。
- \* AED設置を外部にも通達し、非常の場合は、誰でも使用可能にする。



## 8. IT情報提供

- \* ホームページは随時更新し、保育園内の新しい情報を提供出来る様になると共に、内容についても姉妹園などを参考に、クラスだよりもホームページから閲覧できるようにしていきたいと思っている。
- \* 第三者評価や利用者評価の結果を公表していきます。

1. 職員関係 

(1) 職員配置

園長	1	栄養士	2
事務主任	1	調理師	2
保育主任	1	講師	2
看護師	1	嘱託医師	2
保育士 (時間職員含む)	19	合計	32

(令和5年4月1日現在)

(2) 職員構成と内訳 (令和5年度4月1日現在)

① 雇用内訳

	正職員	非常勤職員	パート時間職員	計
人数	15名	3	9名	27名

② 年代別内訳

	20代	30代	40代	50代	60代～
正職員	5名	2名	4名	2名	1名
非常勤職員	0名	0名	1名	2名	0名
時間職員	1名	4名	1名	0名	3名

③ 在職年数内訳

	5年以下	6年～10年	11年～20年	21年～30年
正職員	8名	4名	1名	1名
非常勤職員	0名	2名	1名	0名
時間職員	3名	6名	4名	0年

(3) 職員会議などの予定

※ 園内研修・乳児、幼児会議・センター、給食会議を必要に応じて追加する。

月	会議内容	月	会議内容
4	行事予定・乳幼児懇談会資料について 幼児保育参観について	10	行事予定・創立記念式について 幼児遠足について
5	行事予定・夏祭りごっこについて ・交通安全について	11	行事予定・クリスマス会について
6	行事予定・プール開きについて	12	行事予定・お餅付き・縄跳び検定・ 次年度の行事計画
7	行事予定・プール検定について	1	行事予定・卒園式・豆まきについて・ お別れ遠足
8	行事予定・引き渡し避難訓練について プール納め・運動会について	2	行事予定・移杖式について・新入園児 面接について
9	行事予定・運動会総合練習について 乳児保育参観・乳幼児個人面談について	3	新年度方針・入園式

#### (4) 職員の健康管理

区分	対象者	年回数	実施時期	延人数	予定支出額
健康診断	35歳未満の職員	1回	6月	5人	39,600
生活習慣 予防健診	35歳以上の職員	1回	5・6月	9人	64,521
〃	35歳以上の非常勤職員	1回	5・6月	11人	78,859
	35歳未満の非常勤職員	1回	5・6月	1人	9,900
細菌検査	全職員	12回	月2回	624人	237,120

#### (5) 研修計画

##### ア 園内研修

- ・ 職員会議の中で園内研修の時間を取り研修を行っていく。
- ・ 外部の研修及び本部講習なども参加する。
- ・ 保育の現場で気になる子どもや障害児として受け入れているお子さんについて、職員で共通理解をすると共に、最善な保育を話し合う。

##### イ 園外研修

- ・ 全職員年一回以上の研修に参加する。(リモート含む)

#### (6) 職員福利厚生

月	内容	人員	見込額
4～3	細菌検査・0—157検査	26人	237,120
5～6	健康診断・生活習慣予防診断	25人	192,880
12	インフルエンザワクチン接種	25人	64,000

## 2. 児童処遇関係



### (1) 園児のクラス編成

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 0歳児 (カトレア組)  | 1歳児 (ラベンダー組) |
| 2歳児 (ガーベラ組)  | 3歳児 (コスモス組)  |
| 4歳児 (フリージア組) | 5歳児 (クローバー組) |

(職務構成と職務分担表を参照)

### (2) 園児の健康管理

区分	対象者	年回数	実施時期	延人数
健康診断	全園児	2回	春・秋	194人
乳児検診	0～1歳児	12回	毎月	192人
歯科検診	全園児	2回	春・秋	196人

### (3) 給食実施

#### ア 給食時の指導方針

年齢区分	指導方針
0歳児	色々な味に慣れる。
1歳児	苦手なものでも、少しずつ食べようとする意欲を持たせる。
2歳児	好き嫌いをしないで食べることにより、大きくなることを知らせる。
3歳児	お友達と一緒に食べる楽しさを体験しながら集団生活での食事のマナーやルールを学んでもらう。
4歳児	色々な食品や栄養について関心を持たせ、苦手なものを作らない様な食事の摂り方を身に付けてもらう。 自分に必要な食事量理解し、食べることができる。
5歳児	偏った食べ方をせず、色々な食品に目を向け、食べることへの意識を高めてもらう。 食事のマナーを理解し確立させる。 自分に必要な食事量理解し、食べることができる。



## イ 給食の内容

- ・ 栄養素の調和の取れた配分メニューを作成する。
- ・ 子どもの嗜好を考えた変化ある献立計画を進めていく。
- ・ 離乳食の献立表を別に作成し、よりきめ細かな乳児の食事内容にする。
- ・ 適正な費用、調理法の改善、向上に努める。
- ・ 一部アトピー症の子ども達の為にも医師の指導のもと、食事内容に十分配慮した工夫をする。
- ・ アレルギー児のためのメニューを工夫し配布する。
- ・ 調理員が各クラスへ喫食調査に行く。  
摂食状況を把握し、献立作成の参考にする。
- ・ 毎月の在庫確認を行い仕入れの無駄を防いでいく。
- ・ 食材はより新鮮なものを使用するため業者納品は当日又は前日の夕方に行う。
- ・ 早番を設置し、給食の準備が速やかに行えるようにする。

## ウ 衛生管理の状況

- ・ 調理室の衛生管理については毎日の終了時に調理員全員で、徹底した清掃を実施していく。又、日常の整理整頓についても、食品と一般必要備品の収納場所の区分けをはっきりして、食品への衛生管理を優先する。
- ・ 調理員の衛生や健康管理については、個人の自覚のもとに常に体調の良い状態で調理できるように努力を怠らない。
- ・ 食品の納入にあたっては、使用する食品の鮮度を重点に考えて業者にも常にこの事を喚起し続けて行く。
- ・ 一般職員の給食室の出入りを禁止して、その衛生状態の保持に勤める。
- ・ 残菜や残り物の廃棄についても、特別な容器を用意し、廃棄場所を設置して衛生管理に努力していく。
- ・ 調理中の緊急電話や業務用の必要電話の取り次ぎについても、調理室から外に出なくても受信や発信ができるようにして、外部の雑菌が入り込まないように注意する。
- ・ 0-157 対策マニュアルに沿って、尚一層の衛生保持に努力を重ねる。
- ・ 電解水の装置を設置して、除菌効果を更に強化し食中毒の予防に努める。



#### (4) 保育

##### A. 保育方針

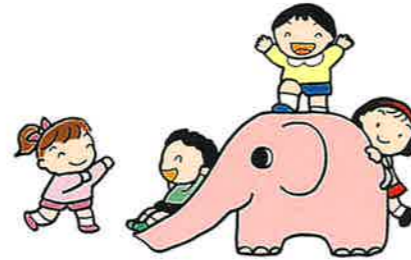
「心も体も健やかに」を基本とし、子ども達が安心安全な居場所で、毎日が楽しく過ごせるように保育を進めていく。

##### 保育目標

1. 心も身体も健やかな子。
2. 元気な挨拶返事の出来る子。
3. 約束を守る事の出来る子。
4. 人の話を聞くことの出来る子。
5. 思いやり感謝の気持ちを持てる子。

##### B. 年間行事計画

別紙による



#### (5) 安全管理

##### 1) 設備・運営について

- ① 設備の安全管理に努め、運営の円滑化をはかる。
- ② 電気錠の設備により、園児の安全確保をより強化する。
- ③ 事務室内の施錠(セコム)設置により、防犯強化を継続する。
- ④ 登降園時に車の出入りの安全を確保するためのカーブミラー設置。
- ⑤ 北側駐車場、及び北門からの出入りの管理を充実する。
- ⑥ 北門を常に施錠すると共に、保護者には北門用のカードキーを配布。



#### 施設の整備計画

##### (1) 整備予定

- ・園舎建て替えに伴い、園庭遊具の移設及び撤去
- ・工事期間中の遊び場の整備

#### 1. 災害対策

##### (1) 避難訓練の予定

- ・ 毎月一回、火災または地震災害による退避活動を実施する。
- ・ 年一回は大規模災害発生を想定し、父母への引渡し訓練を実施する。
- ・ 毎月避難訓練のうち年一回は消防署員の直接指導を受け、その際職員の消火訓練も実施する。

## (2) 防災設備などの保守点検

- ・ 非常装置の設置により緊急時の連絡をより速やかに行う。
- ・ 消防署査察 年一回（時期未定）
- ・ 自主点検 （機能・外観検査各2回）・・・業者委託
- ・ 消防署へ年に2回（10月）届け出 契約料 24,200円

## (3) 非常用備蓄食品購入計画

食品名	単価	数	合計
粉ミルク	2,091円	3缶	6,273円

## 2. 保護者との関係



### (1) 園に対する理解と協力の状況

- ・ 毎月の園だよりと2ヶ月に1度クラスだよりを配布し、園へのご理解を深めて頂いている。
- ・ 今後も保育園へのご協力も賜りながら、保護者への理解を深めていけるよう努めていく。



## 3. 地域社会との関係

- ・ コロナの為に地域との関りも見合わせていたが、今後関われる状況を見極めながら、進めていきたい。



## 月別保育目標

あおば第二保育園

月	月 別 目 標
4月	朝や帰りのご挨拶をきちんとしましょう
5月	好き嫌いせずに美味しく給食を食べましょう
6月	歯磨きをしてお口の中をきれいにしましょう
7月	脱いだ洋服や水着をきちんと整えましょう
8月	水を怖がらずに元気に遊びましょう
9月	お話をしっかり聞き約束を守りましょう
10月	リズムに合わせて元気に手足を動かしましょう
11月	順番を守りボールや縄跳びでたくさん遊びましょう
12月	お片付けがきちんと出来るようにしましょう
1月	新年のご挨拶をしましょう
2月	お友達と一緒に歌や踊りを楽しみましょう
3月	お話を聞く姿勢を身に付けましょう







**ooba2 hoikuen**

保育理念 (事業運営方針)		<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども達が健やかに(明るく・素直に・生き生きと)成長できるようにお手伝いする保育園</li> <li>一人ひとりの子どもに寄り添いながら、子ども達の人間形成の基礎となる生きる力を育成する保育園</li> <li>心もからだもすこやかに</li> </ul>				
保育方針		<ul style="list-style-type: none"> <li><b>1、心も身体も健やかかな子</b></li> <li>・保育園では心身の安全と健康が一番です。あらゆる活動と能力の基本となるものは健康です。</li> <li><b>2、元氣な挨拶返事の出来る子</b></li> <li>・自分から心を開き、進んで人の心に近づき、他の人と生きる上にも自分を高めるためにも大切です。挨拶・返事をする事はこの基礎です。温かい心の交流は自らの人生を豊かにします。</li> <li><b>3、約束を守ることができる子</b></li> <li>・民主的な社会に出て生きていく上の力として、「ルール」はとても大切です。子ども達と協力しながら集団行動ができるようにしていきます、心にゆとりを持てるよう育てます。</li> <li><b>4、人の話を聞くことの出来る子</b></li> <li>・人とのコミュニケーションは挨拶に始まり、会話を通して生まれますが、一方的なものでは成り立ちません。お互いの話を理解し、次の会話に繋げる為にも、しっかりと話を聞けるようにしていく。</li> <li><b>5、思いやり感謝の気持ちを持てる子</b></li> <li>・感謝の気持ちをする事が苦手と言う人も少なくありません。そこで、相手を思いやる優しい気持ちと感謝する言葉を恥ずかしがらずに言える暖かな心を育てます。</li> </ul>				
保育目標		<ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち着いた環境の中で、個々を尊重しながら暖かく受容する。</li> <li>・基本的な生活習慣に向けてリズムを整えていく。</li> <li>・活動を楽しみながら健やかな心身を育て、自立習慣の基礎を養う。</li> <li>・集団生活を少しずつ理解していく様に促す。</li> <li>・基本的な生活習慣を身に付け、自分でやろうとする気持ちを持たせる。</li> <li>・友達との協調性や信頼感、道徳性の芽ばえを養う。</li> </ul>				
保育目標	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
	<ul style="list-style-type: none"> <li>人への基本的信頼感が芽ばえる</li> <li>一人ひとりの生活リズムが整うように配慮する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定の保育士との信頼関係が更に深まり、愛着関係が育まれるように接する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活や遊びの中で、自我が育つような関わりをもつ</li> <li>気候に応じて体調管理を知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣を身に付けていく</li> <li>運動機能が高まるようになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自らの体調の変化に気づく</li> <li>運動量が増し、活発に活動できるように配慮する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康に関心を持ち、生活に必要な習慣を身に付けられるようにする</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達過程などを的確に把握し、応答的なふれあいや言葉掛けを行なう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スキップにより、保育士との関わり心地よさや安心感を得るように接する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの気持ちを受容し共感しながら継続的な信頼関係を築いていく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的な活動を促す環境を構築し探索意欲が高められるように見守る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な経験を通して、自己肯定感を育み、自信や保育士への信頼を獲得できるようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活リズムに応じた活動内容の調和を図り、休息が取れるようにする</li> </ul>
社会的責任	人権尊重	説明責任	情報保護	苦情処理・解決		
<p>児童福祉施設として、家庭や地域に対して、専門性を踏まえた保育を行い、乳幼児の発達成長などを伝えていく。</p> <p>☆発達過程 0～5歳の6年別クラスで園生活を送るが、保育所保育指針の8つの発達段階を前提条件とし、年間指導計画が作成されている。また、子ども一人ひとりの成長段階を踏まえた上で、実際には養護と教育が一体となって保育は展開される。</p>		<p>☆地域の実体とそれに対応した事業・行事 あおば第二保育園は、五日市街道にケヤキ並木が広がり、玉川上水近くの、自然に囲まれた保育園です。古くからの住宅も多い中、マンションも増え、新しい住人も増加傾向にあります。</p>				
子ども目標	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
	<ul style="list-style-type: none"> <li>清潔になる心地よさを感ずる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの簡単な事を自分で使用とする気持ちの芽生える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の中で、援助してもらいながら自分で出来た事に喜びを感じる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りを清潔にし、生活に必要な活動を自分でしようとする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の身体に関心を持ち、異常を感じたら自分から保育士などに知らせる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>室内外の危険な物や場所・危険な行動を知り気をつけて活動する</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定の保育士との関わりにより、信頼関係が生まれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士や友達に感心を持ち、真似をしたり自ら関わろうとする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活や遊びの中で、順番を待つなどの決まりがあることを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と簡単なルールの遊びをしようとする中で、ルールを守る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と共同で使う物を使い、楽しく遊ぶ経験をしたり、大切に扱うことを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びや行事を通して、友達を応援したり、力を合わせることの大切さを知る</li> </ul>
教育	環境	言葉	表現	食育	健康支援	環境・衛生管理
<ul style="list-style-type: none"> <li>安心できる人的及び物的環境の下で、感覚の働きを豊かにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きな玩具や遊具に興味を持って関わり、様々な遊びを楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話しかけややり取りの中で、声や言葉で気持ちを表そうとする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士や友達と一緒に唄ったり手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かして遊ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食べる事に意欲を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な物や遊具に興味を持ち、考えたり試したりし、工夫して遊ぶ</li> <li>保育士や友達との会話を楽しみ、相手に伝わるように話す工夫をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活や遊びの中で、簡単な標識や文字などに興味や関心を持つ</li> <li>人の話を聞いたり、身近な文字に触れたりして言葉への興味を広げる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>土や水などの素材に触れ、全身で感触を楽しみ、感性を育む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士や友達と遊ぶ中で、自分なりのイメージを膨らませ楽しんで遊ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食育の基礎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意欲的に食べるようになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食べることに楽しさを知り、命の大切さを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体温・手消毒の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内外の設備、用具等の清掃・消毒安全管理及び自主点検</li> <li>子ども及び職員の手指消毒</li> <li>玩具やドアなどの拭きとり</li> </ul>
安全対策・事故防止	保護者、地域等への支援	研修計画	小学校との連携	特色ある保育	地域の行事への参加	
<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月避難訓練(火災、地震、不審者、自然災害)を実施</li> <li>実習生受け入れ(衛生検査直認済のみ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的園内研修(AED実演研修・汚物処理実演研修・その他)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域小学生との交流会</li> <li>幼児マーチング指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域小学校入学・卒業式に参加</li> <li>地域自治体主催運動会への寄付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態・発達状態の定期的、継続的な把握</li> <li>年2回の囁託医による内科健診、歯科検診</li> <li>異常が認められた時の適切な対応</li> <li>検温・手消毒の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態・発達状態の定期的、継続的な把握</li> <li>年2回の囁託医による内科健診、歯科検診</li> <li>異常が認められた時の適切な対応</li> <li>検温・手消毒の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態・発達状態の定期的、継続的な把握</li> <li>年2回の囁託医による内科健診、歯科検診</li> <li>異常が認められた時の適切な対応</li> <li>検温・手消毒の徹底</li> </ul>

### 3 歳 未 満 児 の 基 本 保 育 計 画

あおば第二保育園

#### 3 歳 未 満 児 の 基 本 保 育 計 画

この基本保育計画は、厚生省の保育指針に基づき本園の保育の概要を示したものである。

具体的にはそれぞれのクラス担任の創意のもとに安全で健康的な保育が推進される事が望まれる。

3 歳 未 満 の 園 児 に つ い て は 月 齢 に よ る 個 人 差 を 十 分 考 慮 し て 、 健 康 維 持 に 配 慮 す る 。

保育の目標		<ul style="list-style-type: none"> <li>落ち着いた環境の中で、個々を尊重しながら暖かく受容する</li> <li>基本的な生活習慣に向けてリズムを整えていく</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>活動を楽しみながら健やかな心身を育て、自立習慣の基礎を養う</li> <li>集団生活での規律を少しずつでも理解していく様に促す</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣を身に付け、自分でやろうとする気持ちを持たせる</li> <li>友達との協調性や信頼感、道徳性の芽生えを養う</li> </ul>		
ね ら い	0 歳 児		1 歳 児			2 歳 児				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健的で安全な環境の中で個人差に留意する。</li> <li>生活のリズムを整え、基本的な生活習慣の芽生えを養い、しだいに離乳の完成を図る。</li> <li>保育者への依存の要求を満たして安定した人間関係の基礎を養う。</li> <li>喃語を受け入れながら言葉の発達をたすける。</li> <li>活動しやすい環境を整え、歩行を目指して、いろいろな運動を十分にさせる。</li> <li>身の回りの音や色、動く物を聞いたり見たりして、その楽しさを経験させる。</li> <li>おもちゃや生活用品を自由にいじらせ、外界に対する好奇心や興味を育てる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>保健的で安全な環境の中で、保育者との個人的なふれあいに心を配る。</li> <li>自分でやろうとする気持ちの芽生えを大切にしながら、保育者の介助のもと、しだいに基本的な生活習慣が身につくようにする。</li> <li>遊びの中で、子どもの相互のふれあいを経験させていく。</li> <li>保育者が話しかけたり、子どもがしゃべるのを促したりして、言葉を使うことを楽しむようにする。</li> <li>いろいろな生活経験の遊びを通して、自由な活動を十分にさせ、運動機能を伸ばすようにする。</li> <li>身近な音楽に親しませ、身体の動きを楽しませる。</li> <li>身の回りのいろいろなものに対する関心を大切にし、それを満たし、その発達を助ける。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>自由に活動できる環境を用意する。</li> <li>基本的な習慣を身につけ、自分でやろうという気持ちを持たせる。</li> <li>保育者や遊具を仲立ちとして、友だちとのつながりができるようにする。</li> <li>保育者が仲立ちとなって生活や遊びの中で、言葉のやりとりを楽しませる。</li> <li>屋外遊びや遊具で遊ぶ機会を多く持つ中で運動機能の発達を図る。</li> <li>生活や遊びの中で（歌ったり）音楽を聞いて身体を動かすことを楽しむようにする。</li> <li>自然物や色々な素材を使って書いたり作ったりした物に意味づけするなどして、表現することの楽しさを味わわせる。</li> </ul>			
保育期区分月齢		～6 ヶ月頃	7 ヶ月～9 ヶ月頃	10 ヶ月～12 ヶ月頃	1歳1ヶ月～1歳3ヶ月頃	1歳4ヶ月～1歳6ヶ月頃	1歳7ヶ月～1歳11ヶ月頃	2歳0ヶ月～2歳6ヶ月頃	2歳7ヶ月～3歳0ヶ月頃	
子 ど も の 発 達 の 姿	食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>離乳食開始</li> <li>スプーン慣れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コップ使用</li> <li>自分で哺乳びんを支えて飲む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スプーンを使用し自分で食べることを試みる。</li> <li>茶わんを両手で持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>離乳食完了</li> <li>介助を受けながら食べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スプーンの扱い方が上手になり手を使わないで口に入れる。</li> <li>茶わんに手を添えて食べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用開始時</li> <li>スプーンと茶わんをそれぞれ両手に持って食べることを試みる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>箸の使い方に慣れる。</li> <li>茶わんと箸をそれぞれ両手に持って食べることを試みる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>箸の使い方がだいたいうまくなる。</li> </ul>	
	睡眠	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々に合わせて午前寝をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>午睡が午前1回、午後1回となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>午睡が午後1回となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベッドから布団での午睡が出来るようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の布団を把握して布団に横になれる。</li> </ul>				
	排泄			<ul style="list-style-type: none"> <li>オムツに排泄した違和感を知らせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トイレに座ると排尿することもある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出てしまってから保育者に知らせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>なんらかの形で排泄前に意思表示をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>排泄を保育者に知らせ、自分で便所に行く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行きたいときにひとりで便所に行く。</li> </ul>	
	清潔	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事の前後、顔や手を嫌がらずに拭いてもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>顔や鼻汁を抜かれることを嫌がる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食後はお茶を飲み口の中を清潔にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手拭きを渡すと、手や顔を拭こうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>促されてひとりで手を洗う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとりで手を洗う。</li> <li>顔や手のきれいさやきたなさを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>促されて鼻汁を拭こうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとりで顔を洗う。</li> <li>衣服の汚れを気にして着替えようとする。</li> </ul>	
	対人関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>親しい人に喃語で調子をつけて話しかける（6か月頃）。</li> <li>大きい子が遊んでいると喜ぶ（6か月頃）。</li> <li>気に入らないことがあると大声で泣き、楽しいことがあると大声で笑う（5か月頃）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人見知りが強くなる（8か月頃）。</li> <li>友だちと同じ場所でひとり遊びをする（9か月頃）。</li> <li>欲しいものが得られないと怒り、嬉しいことがあると興奮してはしゃぐ（8か月頃）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のしたいことを主張し、鳴き声で自分の意志の伝達をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人との接触を好む。</li> <li>困ったときに助けを求める。</li> <li>簡単ないつけを理解しておこなう（1歳3か月頃）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡単な約束や決まりを知ってくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人の指示がわかり従おうとする。</li> <li>いけないと言われると少しがまんすることが出来る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡単な大人の問いかけに対して対答する。</li> <li>自分の意思や要求を言葉であらわす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡単な約束がわかり守ろうとする。</li> <li>欲しいものがあっても言い聞かせればがまんし、待つことができる。</li> </ul>	
	言語	<ul style="list-style-type: none"> <li>話しかけると対応するように声を出す（4か月頃）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>反復喃語（7か月頃）。</li> <li>音声模倣を含まない純粹喃語の時期が終わる（9か月頃）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>初めての有意喃語（大人との共通語）が現れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>片言でいろいろしゃべる（一語文）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大人のいった言葉のまねをする（おおむがえし）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>簡単な二語文、多語文が話せる（各品詞が一通りあらわれる）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを自分の言葉で話そうとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞かれたことに対して短い答えができる。</li> <li>問いかけに簡単な説明ができる。</li> </ul>	
全身運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>首がすわる（4か月頃）。</li> <li>両手に物を持つことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>支えなしでお座りが長く続けられる。</li> <li>ハイハイする（9か月頃）。</li> <li>握ったものを意識的に放す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>つたい歩きができる（11か月頃）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩くことがしっかりしてくる（歩くリズム）（1歳3か月頃）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>追歩で階段を上ることができる。</li> <li>走ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手首を持ったり片手を支えられて追歩で階段を上り下りする</li> <li>補助されて高いところから飛び降りる（片足ずつ着地する）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>でこぼこ道を転ばないで歩く。</li> <li>転ばないで上手に走る。</li> <li>両手でびよんびよん飛ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>階段を上り下りする。</li> <li>走ることがしっかりしてくる。</li> <li>片足で立つことができる。</li> <li>両足をそろえて飛び降りることができる。</li> </ul>		

### 3 歳 以 上 児 の 基 本 保 育 計 画      あおば第二保育園

保育の目標		十分養護のゆき届いた環境のもとで、健康安全に必要な習慣や態度を養い、人とのかかわりの中で人に対する愛情、信頼感を育てるとともに自主、自立、協調の態度を養う。	
		ね	内
		ら	容
		い	
養 護	基 礎 的 事 項	(1) 保健的で安全な環境をつくり快適に生活できるようにする。 (2) 個々の子どもの要求を十分に満たし、生命の保持と情緒の安定を図る。 (3) 友だちと楽しく食事をし、様々な食べ物を食べる楽しさを味わうようにする。 (4) 昼寝など適切な休息をさせ、集団生活による緊張感を緩和する。	(1) 個々の子どもの健康状態を把握し、異常のある場合は適切に対応する (2) 施設内の環境保健に留意し、快適に生活できるようにする。 (3) 個々の子どもの考えを理解して受容し、保育士との信頼関係の中で自分の気持ちや考えを安心して表すことができるなど、情緒の安定した生活ができるようにする。 (4) 食事、排泄、睡眠、休息など生理的要求が適切に満たされ、快適な生活や遊びができるようにする。
		(1) 保育園生活を楽しみ、自分の力で行動することの充実感を味わう。 (2) 進んで身近な人とかかわり、愛情や信頼感を持つ。 (3) 社会生活における望ましい習慣や態度を身につける。	(1) 先生や友だちの関りは距離を保って関り、衛生的な安心感を持って行動する。 (2) 色々な遊びの中で、十分に身体を動かす。 (3) 進んで戸外で遊ぶ。 (4) 様々な活動に親しみ、楽しんで取り組む。 (5) 健康な生活のリズムを身につける。 (6) 自分の健康に関心を持ち、病後の予防などに必要な活動を進んで行う。 (7) 危険な場所、危険な遊び方、災害などの行動の仕方がわかり、安全に気をつけて行動する。
育 ち の 視 点	教 育	健 康	(1) 身近な環境に親しみ、自然とふれあう中で様々な興味や関心をもつ。 (2) 身近な環境に自分から関り、それを生活に取り入れ大切にしようとする。 (3) 身近な事象を見たり、考えたり、触ったりする中で、物の性質や数量などに対する感覚を豊かにする。
		人 間 関 係	(1) 喜んで登園し、衛生安全に配慮しながら先生や友だちと親しむ。 (2) 自分で考え自分で行動する。 (3) 自分でできることは自分です。 (4) 友だちと積極的に関りながら喜びや悲しみを共感し合う。(衛生安全に配慮する) (5) 自分の思ったことを相手に伝え、相手の思っていることに気づく。 (6) 友だちと一緒に、遊びや仕事を進める楽しさを知る。(衛生安全に配慮する) (7) 友だちと楽しく生活する中で決まりの大切さに気づく。 (8) 共同の遊具を大切にし、みんなで使う。 (9) 自分の生活に関係深い、色々な人に親しみをもち。
		環 境	(1) 自然に触れる活動を通して大きさ、その美しさ、不思議さなどに気づく。 (2) 季節により自然や人間の生活に変化のあることに気づく。 (3) 自然などの身近な事象に関心を持ち、取り入れて遊ぶ。 (4) 身近な動植物に親しみをもって接し、いたわったり、大切にしたりする。 (5) 身近なものを大切にする。 (6) 身近なものを使って考えたり、試したりするなどして遊ぶ。 (7) 遊具や用具の仕組みに関心を持つ。 (8) 日常生活の中で数量や図形などに関心を持つ。 (9) 生活に関係深い情報や施設等に興味や関心を持つ。
		言 葉	(1) 色々なものの美しさなどに対する豊かな感性を持つ。 (2) 感じたことや考えたことを様々な方法で表現しようとする。 (3) 生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。
	表 現	(1) 保育士や友だちの言葉や話に興味や関心を持ち、親しみをもち聞いていたり、話したりする。 (2) したいこと、見たこと、聞いたこと、感じたことを自分なりに言葉で表現する。 (3) したいこと、して欲しいことを言葉で表現したりわからないことを尋ねたりする。 (4) 人の話を注意して聞き、相手にわかるように話す。 (5) 生活の中で言葉の楽しみや美しさに気づく。 (6) 親しみをもち日常の挨拶をする。 (7) 生活の中で必要な言葉がわかり、使う。 (8) 色々な体験を通してイメージや言葉を豊かにする。 (9) 絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞き、想像する楽しさを味わう。 (10) 日常生活に必要な簡単な標識や文字などに関心を持つ。	
		(1) 生活の中で音、色、形、手触り、動きなどに気付いたり、楽しんだりする。 (2) 朝の挨拶や帰りの挨拶を笑顔で交わす。 (3) (歌や) 劇などを通して、表現する楽しさやみんなで力を合わせる大切さなどを知る。 (4) 大勢の人の前でも自信を持って楽器演奏をする喜びや達成感を持たせる	(1) 生活の中で音、色、形、手触り、動きなどに気づいたり、楽しんだりする。 (2) 生活の中で、美しいものや、心を動かす出来事に触れ、イメージを豊かにする。 (3) 様々な出来事の中で感動したことを伝え合う楽しさを味わう。 (4) 感じたこと、考えたことを音や動きなどで表現したり、自由に描いたり作ったりする。 (5) 色々な素材に楽しみ、工夫して遊ぶ。 (6) 音楽に親しみ、歌を歌ったり簡単なリズム遊びを楽しむ (7) 描いたり作ったりすることを楽しみ、遊びに使ったり、飾ったりする。 (8) 自分のイメージを動きや言葉で表現し、演じて遊ぶ楽しさを味わう。

#### 3 歳以上児の 基本保育計画

この基本保育計画は、厚生省の保育指針に基づき本園の保育の概要を示したものである。

具体的にはそれぞれのクラス担任の創意工夫によって月案や週案の中で効果的な保育が進められていくことが望まれる。

3 歳以上の園児については能力開発についても意を用いて個々の才能の可能性を十分発揮できるような保育環境の設営が大切である。

# 食育計画 【令和5年度】

食育目標		楽しく食べる元気な子										園長印		主任印		担当者印		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
0歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>*心地よい生活を送る</li> <li>*ミルク以外の味に少しずつ慣れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*授乳や離乳食は子どもの状態に応じて進める</li> <li>*遠足で皆と食べる、お弁当の美味しさを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*ミルク以外のさまざまな味に慣れ噛むことや飲み込むことの発達を促す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食べ物の幅を広げさまざまな食感を味わう</li> <li>*夏祭りに参加し模擬店を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*決まった時間に食事が楽しみになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*十分にお腹をすかせ食事を意欲的に食べる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*苦手なものも食べようとする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*手づかみやスプーンを使って自分で食べる楽しさを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*十分にお腹をすかせて食事に向かう</li> <li>*クリスマス会に参加し行事食を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食器に手を添えて食べようとする</li> <li>*自分で食べる事に満足する</li> <li>*餅つき大会を通し皆で楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食べにくい物も食べられるようになる</li> <li>*野菜の感触を知り興味を持つ</li> <li>*豆まきに参加し行事食を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*様々な食べ物や調理形態に馴染む</li> <li>*楽しい雰囲気の中で食事を楽しむ</li> </ul>						
1歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>*落ち着いた雰囲気の中で安心して食事をする</li> <li>*食事の前後の、あいさつをする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*姿勢良く座って、しっかりと噛んで食べる</li> <li>*遠足で皆と食べる、お弁当の美味しさを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*噛んで食べる経験を通して美味しさを味わう</li> <li>*食材に興味を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食具を使って一人で食べようとする気持ちを持てるようになる</li> <li>*夏祭りに参加し模擬店を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*様々な食品の調理形態に慣れ、味覚の幅を広げる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*決まった時間に適切な量の食事をし、食事を楽しみにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*体を動かし十分にお腹を空かせ意欲的に食事をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食べ物の味、食感を自分なりの言葉で表現する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*スプーンを上手に使い食べこぼしをなくす</li> <li>*クリスマス会に参加し行事食を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*おかわりを自分で判断し要求する</li> <li>*残さず、きれいに食べられるようになる</li> <li>*餅つき大会を通し皆で楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*苦手な食べ物も食べられるようになる</li> <li>*野菜の感触を知り興味を持つ</li> <li>*豆まきに参加し、行事食を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*簡単なマナーに気づき自分からやろうとする</li> </ul>						
2歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食具を使い友達と一緒に楽しく食事をする</li> <li>*言葉と態度で挨拶をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*お腹の空く生活リズムを身につける</li> <li>*遠足で皆と食べるお弁当の美味しさを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*楽しい雰囲気の中で自分から食事をしようとする気持ちを持つ</li> <li>*意欲的にたべるようになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食品への関心を持つ</li> <li>*食べられる食品の形態をいろいろ体験する</li> <li>*夏祭りに参加し模擬店を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*よく噛むようにする</li> <li>*甘味、塩味、酸味、以外の味を経験する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*自分が食べられる量意思表示をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*お友達を意識し苦手な食べ物に挑戦しようとする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*いろいろな食べ物があることを知り食品への関心を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*絵本やお話を通して食べる事の大切さに気づく</li> <li>*クリスマス会に参加し行事食を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食事に必要な習慣やマナーを意識する</li> <li>*自分の事は自分でしようとする</li> <li>*餅つき大会を通し皆で楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食後の歯磨きに興味を持ち楽しんで行う</li> <li>*野菜の感触を知り興味を持つ</li> <li>*豆まきに参加し、行事食を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*箸とフォークを併用し持ち方を考えながら食事をする</li> </ul>						
3歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>*楽しい雰囲気の中でいろいろな物を選んで食べようとする</li> <li>*食後の歯磨きを習慣づける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*自分から積極的に食べられるようになる</li> <li>*遠足で皆と食べるお弁当の美味しさを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*落ち着いた食事の様子を味わって食べる</li> <li>*絵本「そらまめのベッド」を読み実際にそら豆の感触を知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*色々な食材に興味を持ち特徴を知る</li> <li>*夏祭りに参加し模擬店を楽しむ</li> <li>*とうもろこしの仕組みについて知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*自分の食事量を意識し、残さず食べる</li> <li>*すいか割りを皆で楽しむ</li> <li>*野菜の感触を知り興味を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*身体を動かす事で空腹を感じる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*いろいろな食品を食べ、よく噛むようにする</li> <li>*運動会で皆と食べるお弁当の美味しさを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食事の配膳など、進んで参加する</li> <li>*食育エプロンを使い食べた物が消化していくしくみを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*家族や友達と食べる事を楽しむ</li> <li>*クリスマス会に参加し行事食を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*苦手な食べ物も食べられる様にしようとする</li> <li>*餅つき大会を通し、皆で楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*箸の使い方を意識し、正しい姿勢で食事しようとする</li> <li>*豆まきに参加し、行事食を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食事のマナーを知り、気持ちよく食べようとする</li> <li>*お別れ会食を通し、行事食を皆で楽しむ</li> </ul>						
4歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>*生活リズムと食事の関係が分かる</li> <li>*食べることによりすべての命の大切さを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食材の感触を通して興味や関心を高める</li> <li>*遠足で皆と食べるお弁当の美味しさを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*、自分の食べられる量を知る</li> <li>*絵本「そらまめのベッド」を読み実際にそら豆の感触を知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*夏祭りに参加し模擬店を楽しむ</li> <li>*とうもろこしの仕組みについて知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食べ物をよく噛む習慣を身につける</li> <li>*すいか割りを皆で楽しむ</li> <li>*野菜の感触を知り興味を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食を通し、季節感を味わう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*嫌いな食べ物も食べる努力をする</li> <li>*運動会で皆と食べるお弁当の美味しさを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食品の名前や、旬の食品を理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*集団での食事に関心を持つようになる</li> <li>*クリスマス会に参加し行事食を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*箸でこぼさず食べられるようになる</li> <li>*餅つき大会を通し、皆で楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*バランス(主食、主菜、副菜)の良い食事が分かる</li> <li>*豆まきに参加し、行事食を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*楽しい雰囲気の中で食事のマナーを学び、楽しむ</li> <li>*お別れ会食を通し、行事食を皆で楽しむ</li> </ul>						
5歳	<ul style="list-style-type: none"> <li>*食べる事に感謝をし、楽しく食事をする事ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*お当番を積極的に勤め配膳などを手伝う</li> <li>*遠足で皆と食べるお弁当の美味しさを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*絵本「そらまめのベッド」を読み実際にそら豆の感触を知る</li> <li>*食材に興味を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*収穫を喜び食べ物に感謝する</li> <li>*夏祭りに参加し模擬店を楽しむ</li> <li>*とうもろこしの仕組みについて知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*体と食べ物の関連について感心を持つ</li> <li>*すいか割りを皆で楽しむ</li> <li>*野菜の感触を知り興味を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*決まった時間に食事をする事の大切さが分かる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*できるだけ多くの種類の食べ物を食べ、三角食べができる</li> <li>*運動会で皆と食べるお弁当の美味しさを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*朝食を食べる必要性を理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*虫歯になりにくい食べ方が分かる</li> <li>*クリスマス会に参加し行事食を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*給食で実際のいい配膳と、片付けを学ぶ</li> <li>*餅つき大会を通し、皆で楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*決まった時間内に給食を食べ終える</li> <li>*豆まきに参加し、行事食を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*お別れ遠足で先生や友達と食べる事を楽しみ感謝する</li> <li>*お別れ会食を通し、行事食を皆で楽しむ</li> </ul>						

保健計画 令和5年度

保健目標		<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気の早期発見や感染症の予防に努め、自分の健康に関心を持てるようにする</li> <li>・健やかな園生活がおくれるよう心身ともに安全安心な環境を整える</li> </ul>				園長印		主任印		担当印	
		I期 (4 5 6月)	II期 (7 8 9月)	III期 (10 11 12月)	IV期 (1 2 3月)						
	季節の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活リズムを整え園生活に慣れる</li> <li>・安心して生活がおくれる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水遊びを通じ心身の清潔の保持と体力増進をはかる</li> <li>・生活リズムを整え規則正しい生活を送る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会、外遊びを通して体力増進を図る</li> <li>・感染症の予防</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症予防、拡大防止</li> <li>・生活リズムの見直しをし新年度に備える</li> </ul>						
	保健行事	全園児健康診断 全園児歯科健診 毎月 身体測定と乳児健診 視力検査(5歳児クラス) 歯磨き指導(幼児クラス)	毎月 身体測定と乳児健診	全園児健康診断 全園児歯科健診 毎月 身体測定と乳児健診	毎月 身体測定と乳児健診 新入園児面接・健康診断						
	健康増進	園生活を安心してすごせるよう信頼関係を築く 清潔及び生活習慣を身につけ、健康を保つ 児の健康状態を把握する	清潔及び生活習慣を身につけ、健康を保つ 水遊びを楽しめるよう皮膚や健康状態に気をつける	清潔及び生活習慣を身につけ、健康を保つ 薄着の習慣を身につける	清潔及び生活習慣を身につけ、健康を保つ 薄着の習慣を身につける						
	健康教育	手洗い,食後のうがい,換気の指導(適宜) 保護者へ向け予防接種の勧奨、規則正しい生活リズムについてや感染症予防について保健だよりなどで知らせる	爪切り、清潔の保持 頭ジラミの予防	衣服調整 インフルエンザ予防 手洗い・うがい	インフルエンザ予防 手洗い・うがい						
	家庭との関わり	園で流行している感染症に関する掲示をする 健康診断と歯科健診の結果報告と治療の勧め 虫除けスプレーの使用のお知らせ 予防接種の勧奨	園で流行している感染症の掲示をする とびひ早期発見と治療の勧め	園で流行している感染症の掲示 薄着の勧め 予防接種の勧奨 健康診断と歯科健診の結果報告と治療の勧め	園で流行している感染症の掲示 コロナに関する掲示をする 予防接種の勧奨						
年齢別配慮	0歳配慮	こまめな検温による異常の早期発見(体調管理) 特定の職員と安心してすごせる環境を配慮する 予防接種の勧奨 個別(月齢・発達)に配慮した生活習慣を整える	異常の早期発見(体調管理) 個々に応じた生活習慣に配慮し安定して過ごす(食事・睡眠・排泄) 脱水に気を付け水分補給をおこなう	異常の早期発見(体調管理) 健診(1歳半)の確認 個々に応じた規則正しい生活習慣に配慮し安定して過ごす(食事・睡眠・排泄)	異常の早期発見(体調管理) 健診(1歳半)の確認 規則正しい生活習慣に配慮し過ごす(食事・睡眠・排泄)						
	1・2歳配慮	予防接種の勧奨 健診(1歳半・3才)の確認 基本的な生活習慣を身につける 清潔習慣(うがい・手洗いなど)に関心をもたせる	予防接種の勧奨 健診(1歳半・3才)の確認 基本的な生活習慣を身につける 清潔習慣(うがい・手洗いなど)に関心をもたせる	予防接種の勧奨 健診(3才児)の確認 基本的な生活習慣を身につける 清潔習慣(うがい・手洗いなど)に関心をもたせる	予防接種の勧奨 基本液な生活習慣を身につける 清潔習慣(うがい・手洗いなど)に関心をもたせる 健診(3才児)の確認						
	3・4・5歳配慮	清潔習慣(うがい・手洗いなど)を意識して自らおこなえるようにする 健診(3歳)の確認 予防接種の勧奨	清潔習慣(うがい・手洗いなど)を意識して自らおこなえるようにする 健診(3歳・就学前)の確認 熱中症、水の事故に気をつける	清潔習慣(うがい・手洗いなど)を意識して自らおこなえるようにする 健診(3歳・就学前)の確認 ケガに気をつける	清潔習慣(うがい・手洗いなど)を意識して自らおこなえるようにする 健診(3歳・就学前)の確認 進学に向けての準備						
	職員連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が安全および衛生管理を意識し、同じ対応ができるようにする。</li> <li>・ヒヤリハット事故簿の共有を行う。</li> <li>・全クラスのアレルギー児・熱性痙攣の既往のある児・与薬が必要な児の確認をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が安全および衛生管理を意識し、同じ対応ができるようにする</li> <li>・ヒヤリハット事故簿の共有を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が安全および衛生管理を意識し、同じ対応ができるようにする</li> <li>・ヒヤリハット事故簿の共有を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が安全および衛生管理を意識し、同じ対応ができるようにする</li> <li>・ヒヤリハット事故簿の共有を行う。</li> <li>・新入園児の情報の共有を行う</li> </ul>						
	地域連携	園庭開放等で来園の保護者からの相談があればうける	園庭開放等で来園の保護者からの相談があればうける	園庭開放等で来園の保護者からの相談があればうける	園庭開放等で来園の保護者からの相談があればうける						

## 令和5年度 月別 行事予定表 (前期)

あおば第二保育園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1	土 入園式	月	木 衣替え	土	火	金 始業式 引き渡し避難訓練	1
2	日	火	金	日	水 体育指導	土	2
3	月 仲良し会(始業式)	水 憲法記念日	土	月 仲良し会	木 体育指導	日	3
4	火	木 みどりの日	日	火	金	月 仲良し会	4
5	水	金 こどもの日	月 仲良し会	水 体育指導	土	火	5
6	木	土	火	木	日	水 体育指導	6
7	金	日	水 体育指導	金 夏祭りごっこ	月	木	7
8	土	月	木	土	火	金	8
9	日	火	金	日	水	土	9
10	月	水 遠足	土	月 仲良し会	木	日	10
11	火	木	日	火	金 山の日	月 仲良し会	11
12	水 体育指導	金 交通安全	月	水 体育指導	土	火	12
13	木 入園進級写真	土	火	木	日	水 体育指導	13
14	金	日	水 体育指導	金	月	木	14
15	土	月 仲良し会	木	土	火	金	15
16	日	火	金	日	水	土	16
17	月 仲良し会	水 体育指導 幼児保育参観	土	月 海の日	木	日	17
18	火	木 体育指導	日	火	金	月 敬老の日	18
19	水 体育指導	金 誕生日会	月	水 体育指導	土	火	19
20	木	土	火	木	日	水 体育指導	20
21	金 誕生会	日	水 体育指導	金 誕生会	月	木	21
22	土	月	木	土	火	金 誕生会	22
23	日	火	金 誕生会	日	水 体育指導(プール検定)	土 秋分の日	23
24	月	水 体育指導 0歳児懇談会 乳児健診	土	月	木	日	24
25	火	木 体育指導 1歳児懇談会	日	火	金 誕生会	月	25
26	水 体育指導 3歳児懇談会 乳児健診	金 2歳児懇談会	月 仲良し会	水	土	火 運動会総練①	26
27	木 体育指導 4歳児懇談会	土	火 プール開き	木 乳児健診	日	水 体育指導	27
28	金 5歳児懇談会	日	水 体育指導	金	月	木 乳児健診	28
29	土 昭和の日	月 仲良し会	木 乳児健診	土	火	金 運動会総練②	29
30	日	火	金	日	水	土	30
31	月	水 体育指導	土	月	木 乳児健診	金	31

- \* 乳・幼児の懇談会は別紙を配布します。
- \* 乳・幼児の保育参観は土曜日はありません。
- \* 5月or6月 歯科検診・及び全園児健康診断・・・未定
- \* 身体測定は毎月1日～10日の都合のよい日に行います。
- \* 仲良し会・体育指導・音楽指導・プール検定・縄跳び検定は、3、4、5歳の幼児クラスのみです。
- \* 避難訓練は、毎月実施します。
- \* 乳児健診は、医師の都合により日程が変更する場合があります。

★行事内容が変更・中止になる場合があります。

## 令和5年度 月別 行事予定表 (後期)

あおば第二保育園

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	日	水 創立記念式 体育指導	金	月 元旦	木	金	1
2	月	木	土	火 休園	金 節分の会	土	2
3	火	金 文化の日	日	水 休園	土	日	3
4	水 運動会総練③	土	月 仲良し会	木 始業	日	月	4
5	木	日	火	金 お餅つき	月	火	5
6	金	月 仲良し会	水 体育指導	土	火 発表会総練②	水 体育指導	6
7	土 第49回運動会	火	木	日	水 体育指導	木 新入園児乳児健診	7
8	日 運動会予備日①	水 幼児遠足	金	月 成人の日	木	金 移杖式	8
9	月 スポーツの日	木	土	火 仲良し会	金	土	9
10	火	金	日	水 体育指導	土	日	10
11	水 運動会予備日②	土	月 仲良し会	木	日 建国記念日	月	11
12	木	日	火	金	月 振替休日	火 お別れ会食	12
13	金	月 仲良し会	水 体育指導	土	火 発表会総練③	水 体育指導	13
14	土	火	木	日	水	木	14
15	日	水 体育指導	金 誕生会	月	木	金 誕生会	15
16	月 仲良し会 幼児参観 乳幼児個人面談	木	土	火 縄跳び検定	金	土	16
17	火	金 誕生会	日	水 体育指導	土 発表会	日	17
18	水 体育指導	土	月	木	日	月	18
19	木	日	火	金 誕生会	月 仲良し会	火	19
20	金 誕生会	月 仲良し会	水 体育指導	土	火	水 第49回卒園式 春分の日	20
21	土	火	木	日	水 体育指導	木	21
22	日	水 体育指導	金 クリスマス会	月	木 誕生会	金 修了式	22
23	月	木 勤労感謝の日	土	火	金 天皇誕生日	土	23
24	火	金	日	水 体育指導	土 新入園児面接	日	24
25	水 体育指導	土	月	木 乳児健診	日	月 クラス移動	25
26	木 乳児健診	日	火	金	月	火	26
27	金	月	水	土	火 お別れ遠足	水	27
28	土	火	木 乳児健診	日	水 体育指導	木	28
29	日	水 体育指導	金 休園	月	木 乳児健診	金 入園式準備	29
30	月	木 乳児健診	土 休園	火 発表会総練①	水	土	30
31	火	日 休園	水 体育指導	木	金	日	31

※3月の体育指導日は3日間あります。日には後日お知らせします。

- \* 乳・幼児の個人面談は別紙を配布いたします。
- \* 運動会の内容については未定です。詳細が決まりましたらお知らせ致します。
- \* 11月中 全園児歯科検診・・・未定 ・11月or12月 全園児健康診断・・・未定
- \* 身体測定は毎月1日～10日の都合のよい日に行います。
- \* 仲良し会・体育指導・音楽指導・プール検定・縄跳び検定は、3、4、5歳の幼児クラスのみです。
- \* 避難訓練は、毎月実施します。
- \* 乳児健診は、医師の都合により日程が変更する場合があります。

★行事内容が変更・中止になる場合があります。